

福井県知事 西川一誠 殿  
高浜町長 野瀬 豊 殿  
経済産業大臣 林 幹雄 殿  
関西電力(株) 八木 誠 殿

## 高浜原発 3 号・4 号機の再稼働に強く抗議する

東京電力福島第一原子力発電所の事故後 5 年、未曾有の被害をもたらし、今なお解決のめども立っていないのに高浜原発 3 号・4 号機を再稼働したことに強く抗議する。

運転開始から 30 年を迎えている高浜原発 3 号機は 1 月下旬に原子炉を起動し、2 月末に本格運転をした。4 号機も 2 月に再稼働したが、放射性物質を含んだ汚染水漏れが見つかり、点検して再稼働した。しかし 3 月 1 日発電と送電を始めた直後に原子炉は自動停止、制御棒がすべて差し込まれて自動停止するのは緊急事態で、これではどうてい安全な原子炉とは言えない。

3 号・4 号機共にウランとプルトニウムの混合酸化物 MOX 燃料を使うプルサーマル発電で、原発を動かせば使用済み核燃料が増える。使用済み核燃料プールは 70%埋まっている。プルサーマルで生まれた使用済み核燃料は六ヶ所村の再処理工場では処理できない代物で原発内での保管しかない。事故が起きた場合 30 km圏内の福井、京都、滋賀 3 府県 12 市町に約 18 万人が暮らしている。そこには近畿の水がめ琵琶湖もある。大阪府も高浜原発から 80 km圏内に入る地域もあり、事故が起これば大きな被害をこうむる。3 月 9 日には大津地裁が 3 号・4 号機は安全性不十分として運転差し止め仮処分決定を下した。最終原発再稼働の有無を決定するのは事業者次第、社会の不安をくみ取り、安全・安心して地域住民が暮らせるよう再稼働の再考を求める。

私たちキリスト者は聖書「創世記」1 章 31 節「神はお造りになったすべてのものをご覧になった。見よ、それは極めて良かった」に基づき、核のない世界、自然を大切にしたい世界を目指している。

私たちはキリスト者として、危険極まりない高浜原発 3 号・4 号機の再稼働に強く抗議する。

2016 年 3 月 22 日

日本基督教団大阪教区

総会議長 小笠原 純

常置委員会

核問題特別委員会